

(第136期) 2018年11月期

# 中間報告書

2017年12月1日から2018年5月31日まで



# NACHI

株式会社 不二越

証券コード 6474

MZ12

# 株主の皆様へ

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたびの西日本豪雨により被災された皆様には、謹んでお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心から祈念いたします。

2018年中間期(2017年12月1日から2018年5月31日まで)の事業の概況についてご報告いたします。

## 経営環境

当中間期における当社グループをとり巻く環境は、欧米を中心とした先進国経済の堅調な推移に加え、新興国経済の持ち直しにより、総じて緩やかに回復いたしました。

## 事業の経過ならびに成果

このような状況のもと、当社グループは、ロボット事業を核に、工具、工作機械、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、海外の現地ユーザーを中心とした新規開拓や、新商品の投入などによる売上拡大にとり組んでまいりました。また、内製化や生産性の向上をはじめとしたコストダウンに努めるとともに、将来の事業拡大に向けて、開発・営業・生産体制を拡充してまいりました。

以上の結果、当中間期の連結売上高は、1,246億38百万円(前年同期比8.9%増)、このうち、国内向けの売上高は635億25百万円(同11.2%増)、海外売上高は611億12百万円(同6.5%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は81億15百万円(同5.1%増)、経常利益は70億72百万円(同4.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は44億94百万円(同3.3%減)となりました。

なお、当期の中間配当につきましては、その実施を見送らせていただきたいと存じます。

## 今後のとり組み

当社グループは、2020年度を最終年度とする中期経営計画を策定し、売上高3,000億円、営業利益270億円とする業績目標の達成へ、世界市場で需要が拡大するロボット事業の強化に加え、中長期的に普及が見込まれる電気自動車(EV)や、幅広い産業機械分野のとり組みに向けて、経営基盤の拡充にとり組んでおります。

今後も、引き続きロボット事業に軸足を置き、研究開発、営業・サービス、製造・調達の各面で体質改善を推しすすめ、画期的な新商品の市場投入、海外需要地の地産地消の追求、生産ラインの合理化・基幹部品の内製化拡大などによる原価低減にとり組み、業績の一層の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年8月



代表取締役会長

本間 博夫

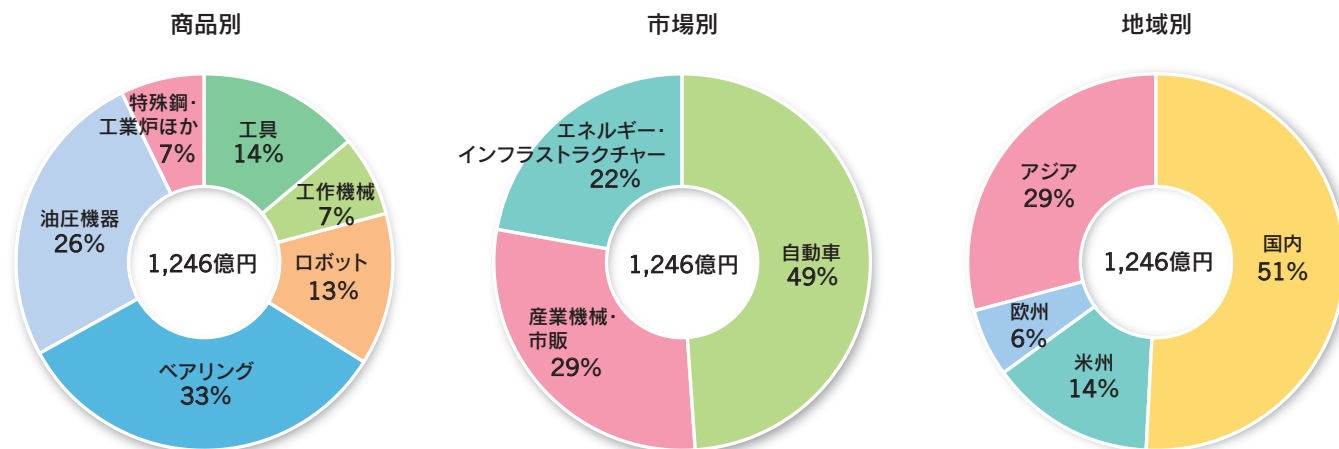


代表取締役社長

薄田 賢二

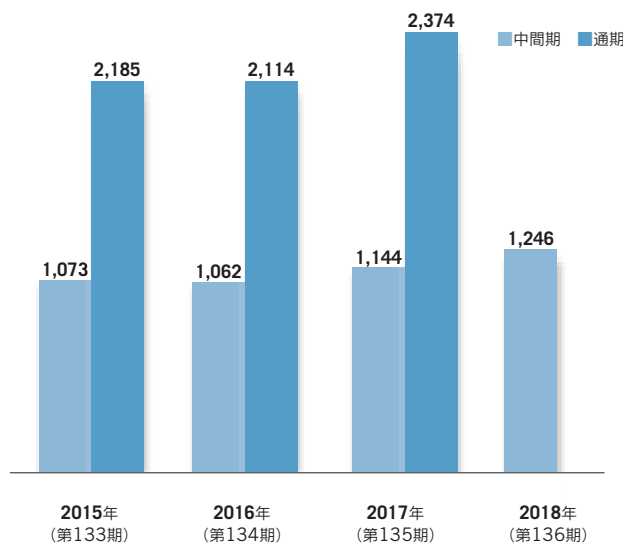
# 業績の概要(2018 年中間期)

## 売上高の構成

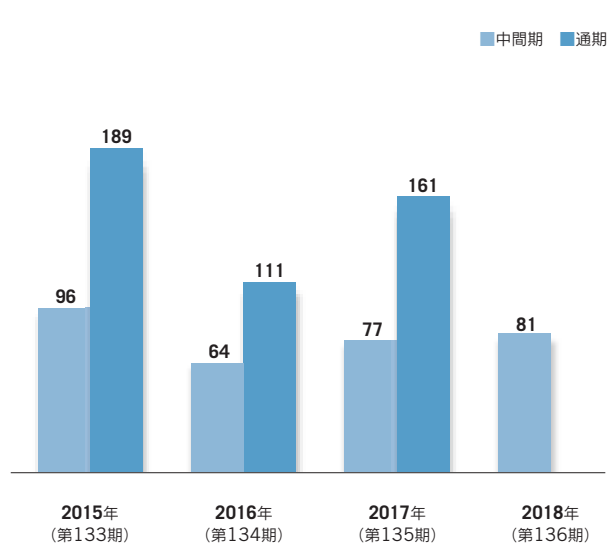


## 業績の推移

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



## 中期経営計画の達成に向けて

当社は、長期ビジョンの実現に向けて、2020年度を最終年度とする中期経営計画を策定しました。中期経営計画を達成すべく、3つの重点方策を定め、とり組みを進めております。

### 長期ビジョン

#### <スローガン>

成長企業への挑戦、  
夢をかなえるものづくり企業へ

### 中期経営計画

#### <経営方針>

世界のものづくりを  
先進のFAシステムと  
メカトロニクスで革新する

#### <業績目標>

売上高 3,000億円  
営業利益 270億円  
営業利益率 9%

#### <重点方策>

1.ロボット事業の拡大  
2.EV化への対応強化  
3.産業機械分野の深耕

## 1.ロボット事業の拡大

先進のロボット・FAシステムを開発・提供し、お客様の自動化ニーズに応じてまいります。

### ○ロボット開発体制の拡充

東京にロボットR&Dセンターを開設、最先端のソフトウェア技術を取り込むことで、これまでにない新しいロボットを開発・市場投入してまいります。また、世界最大のロボット需要地である中国で、ロボットR&Dセンターを開設し、現地のニーズに現地で応えてまいります。



安全柵なしで人にやさしい協働ロボット「CZ10」

### ○FAシステム提案力の強化

社内の生産ラインで培った自動化技術と、世界10箇所に展開するテクニカルセンターで、先進のFAシステムを提供しております。



小型ロボットを活用した生産ライン  
(当社の油圧機器工場)



上海テクニカルセンター



テトロイトテクニカルセンター

## 2. EV化への対応強化

EV化の動きに対応し、新たな商品の開発を進めております。

### ○ スカイピング複合加工システムの展開

小型スカイピング複合加工機「GMS200」を市場投入。スカイピングカッタと組み合わせ、より高能率・高精度な加工を実現。さらに、小型ロボットを組み合わせたシステムも展開し、多品種少量生産や、生産ラインのコンパクト化ニーズに対応します。



「GMS200」

### ○ 電動アクチュエータの開発

カーコントロールバルブで培ったソレノイド技術をベースに、ハイパワーでロック機構に使用可能な電動アクチュエータを商品化しました。パワートレインの電子制御化に貢献します。



電動アクチュエータ

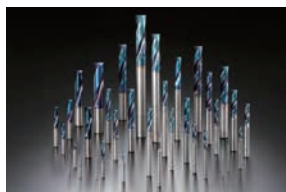


スカイピングカッタ

## 3. 産業機械分野の深耕

裾野が広い産業機械分野に向けて、高精度・高能率な商品を開発・市場投入してまいります。

### ○ 超硬ドリルのラインナップ拡充



超硬ドリル「アクアドリルEXシリーズ」

材料・形状・コーティングを一新した高性能超硬ドリルを今秋、市場投入へ。お客様の生産性向上に大きく貢献します。

### ○ 薄肉ベアリングの生産能力増強



精密減速機用薄肉ベアリング

産業用ロボットや工作機械に組み込まれる精密減速機の旺盛な需要を受け、精密減速機用薄肉ベアリングの生産能力増強を進めております。

## グローバル化に向けたとり組み



当社ショールームでの研修風景



ナチ富山ドミトリー

海外子会社の現地化に向け、現地で採用した社員の幹部登用を進めるべく、海外子会社の問題・課題に即した実践的な内容の研修を実施しています。

研修・宿泊には、昨年全面リニューアルした施設「ナチ富山ドミトリー」を使用し、寮生との交流も生まれています。

# 財務諸表

## 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

科目	前期(ご参考) (2017年11月30日現在)	当中間期 (2018年5月31日現在)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	<b>139,308</b>	<b>140,959</b>
現金及び預金	23,436	24,050
受取手形及び売掛金	53,561	55,211
たな卸資産	51,925	53,252
その他	10,385	8,445
固定資産	<b>159,846</b>	<b>156,742</b>
有形固定資産	<b>114,867</b>	<b>113,589</b>
建物及び構築物	31,598	30,607
機械装置及び運搬具	64,177	64,363
その他	19,091	18,619
無形固定資産	<b>2,654</b>	<b>2,536</b>
投資その他の資産	<b>42,324</b>	<b>40,616</b>
資産合計	<b>299,155</b>	<b>297,702</b>

科目	前期(ご参考) (2017年11月30日現在)	当中間期 (2018年5月31日現在)
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	<b>99,083</b>	<b>102,394</b>
支払手形及び買掛金	48,105	47,449
短期借入金	29,534	37,294
その他	21,443	17,650
固定負債	<b>80,671</b>	<b>76,253</b>
長期借入金	53,925	50,992
退職給付に係る負債	10,866	10,845
その他	15,879	14,415
負債合計	<b>179,755</b>	<b>178,648</b>
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	<b>102,785</b>	<b>104,790</b>
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,137	11,137
利益剰余金	75,824	77,834
自己株式	△ 251	△ 256
その他の包括利益累計額	<b>10,113</b>	<b>7,588</b>
非支配株主持分	<b>6,500</b>	<b>6,675</b>
純資産合計	<b>119,399</b>	<b>119,054</b>
負債及び純資産合計	<b>299,155</b>	<b>297,702</b>

## 中間連結損益計算書

(単位 百万円)

科目	前中間期(ご参考) (2016年12月1日から 2017年5月31日まで)	当中間期 (2017年12月1日から 2018年5月31日まで)
売上高	<b>114,485</b>	<b>124,638</b>
営業利益	<b>7,723</b>	<b>8,115</b>
経常利益	<b>6,793</b>	<b>7,072</b>
特別利益	5	11
特別損失	578	577
税金等調整前四半期純利益	6,220	6,506
親会社株主に帰属する四半期純利益	<b>4,647</b>	<b>4,494</b>

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科目	前中間期(ご参考) (2016年12月1日から 2017年5月31日まで)	当中間期 (2017年12月1日から 2018年5月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	<b>14,175</b>	<b>7,821</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ <b>10,652</b>	△ <b>9,129</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ <b>4,402</b>	<b>2,461</b>
現金及び現金同等物の増減額	△ <b>946</b>	<b>889</b>
現金及び現金同等物の期首残高	<b>20,093</b>	<b>22,537</b>
現金及び現金同等物の四半期末残高	<b>19,146</b>	<b>23,426</b>

## 株式の状況 (2018年5月31日現在)

発行済株式の総数 249,193,436株 (2018年6月1日付 株式併合後 24,919,343株)

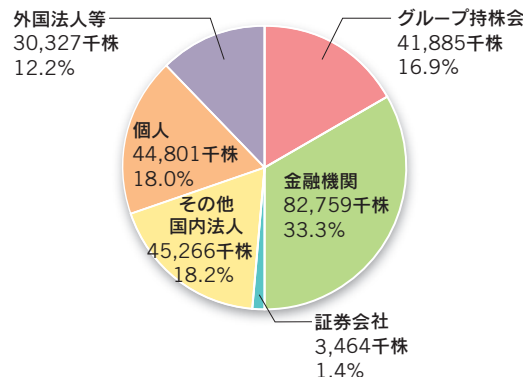
株主数 22,797名

大株主(上位5名)

(注)持株比率は自己株式(689千株)を控除して計算しています。

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
那智わねい持株会	20,800	8.37
ナチ不二越従業員持株会	13,508	5.44
トヨタ自動車株式会社	13,182	5.30
株式会社三菱UFJ銀行	11,888	4.78
株式会社北陸銀行	8,659	3.48

## 所有者別株式分布



## 取締役および監査役 (2018年8月現在)

代表取締役会長	本間博夫	取締役	古澤哲	取締役	塚原一男*
代表取締役社長	薄田賢二	取締役	浦田信一	取締役	岩田真二郎*
取締役副社長	林秀憲	取締役	塚本裕	常勤監査役	山田寛
常務取締役	小林昌行	取締役	佐々木法嗣	常勤監査役	堀将志
常務取締役	渡辺孝一	取締役	三浦昇	常勤監査役	山崎昌一*
常務取締役	藤樫茂	取締役	坂本淳	監査役	飯村北*
取締役	井上徹	取締役	原英明		

\*印は、それぞれ社外取締役、社外監査役です。

## 会社の概要 (2018年5月31日現在)

設立	1928年12月21日	資本金	160億円	従業員数	3,213名(グループ人員7,433名)
主要な事業内容	機械工具事業 部品事業 その他の事業	切削工具、塑性加工工具、切断工具、工作機械、機械加工システム、ロボット、ロボットシステム ベアリング、油圧機器、カーハイドロリクス 特殊鋼、コーティング、工業炉			
主な国内事業所	本社 富山事業所 東日本支社 中日本支社 西日本支社 東富山事業所 滑川事業所	東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル17F 〒105-0021 富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511 [工具 工作機械 ベアリング ロボット] 東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル17F 〒105-0021 名古屋市名東区高社2-120-3 ナチ名古屋ビル 〒465-0095 大阪市北区中之島3-2-18 住友中之島ビル5F 〒530-0005 富山市米田町3-1-1 〒931-8511 [特殊鋼] / 富山市中田3-2-1 〒931-8453 [油圧機器] 富山県滑川市大掛176 〒936-0802 [油圧機器 カーハイドロリクス コーティング 工業炉]			Tel. 03-5568-5111 Tel. 076-423-5111
主な海外事業所	NACHI AMERICA INC. (アメリカ) 那智不二越(上海)貿易有限公司(中国) NACHI TECHNOLOGY (THAILAND) CO., LTD. (タイ)	NACHI EUROPE GmbH (ドイツ) 那智不二越(江蘇)精密機械有限公司(中国) NACHI SINGAPORE PTE. LTD. (シンガポール)			

### 単元株式数の変更 及び株式併合に関する お知らせ

当社は、2018年6月1日を効力発生日として、以下のとおり単元株式数の変更及び株式併合を行いました。

#### ● 単元株式数の変更

1,000株から100株に変更いたしました。

#### ● 株式併合

普通株式について10株を1株に併合いたしました。

# 株主メモ

証券コード	6474
事業年度	12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会開催時期	2月
基準日	定時株主総会・期末配当 11月30日 中間配当 5月31日
単元株式数	1,000株(2018年6月1日以降100株)
株主名簿管理人 特別口座管理機関	〒100-8233 東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 郵便物送付先 お問い合わせ窓口	〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス	<a href="http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/">http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/</a>

## ■配当金の「口座振込」について

配当金のお受け取りには、安全・確実・便利な「口座振込」をおすすめします。

口座振込のお受け取りは、つぎの3つからお選びいただけます。

**株式数比例配分方式** お取引の証券会社の証券口座で、お受け取りいただく方式(証券会社に口座がない株主様は、ご利用いただけません)

**登録配当金受領口座方式** ご所有の全銘柄を、1つの銀行等の預金口座で一括して、お受け取りいただく方式(ゆうちょう銀行の口座は、ご指定いただけません)

**個別銘柄指定方式** ご所有の銘柄ごとに、銀行等の預金口座を指定し、お受け取りいただく方式

## ■株式に関するお手続きについて

### 1. 配当金受取方法のご指定、単元未満株式の買増・買取、住所氏名等のご変更、株式の口座振替申請のお申し出先について

株主様のお取引のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座を開設されていない株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

### 2. 未払い配当金のお支払い、その他株式事務に関する一般的なお問い合わせ

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

## 表紙の写真

幅広い産業分野の自動化ニーズに対応する小型ロボット「MZ12」です。

軽量化と高剛性を両立し、クラストップレベルの高速・高精度動作を実現。

小型部品の組み立て・搬送に加え、機械加工など多様な用途で、生産性の大幅な向上に貢献します。